

令和2年1月発行 発行者：砺波カイニョ倶楽部 代表幹事：高畑邦男 事務局：砺波市表町14-10

新年あけましておめでとうございます。今年も、よろしくお願い致します。

会報95号では、児童へ出前講座（生き生きとした児童に接し、もっとガンバレ必要性を感じた）の報告・昨年、市役所へお願いしました「枝葉の野焼き」についての新聞記事・全国屋敷林ネットワーク設立（会長に当倶楽部元代表の出村忍氏）記事などを同封致しました。

●東部小学校出前講座○

□日時：令和元年12月10日 午前10時30分～12時

□場所：東部小学校会6年4組教室 □参加児童：6年4組 34名

□講師：道中（砺波市役所商工農林部）春山（同市企画総務部） 高畑邦男（当倶楽部会員）

○東部小学校6年4組は、総合的学習の時間に散居村について学習しました。

・講義内容は、

屋敷林の今と昔の違いの中で、主な役割と、砺波らしい散居村の景観を守る為に市が行っている取り組みについて。

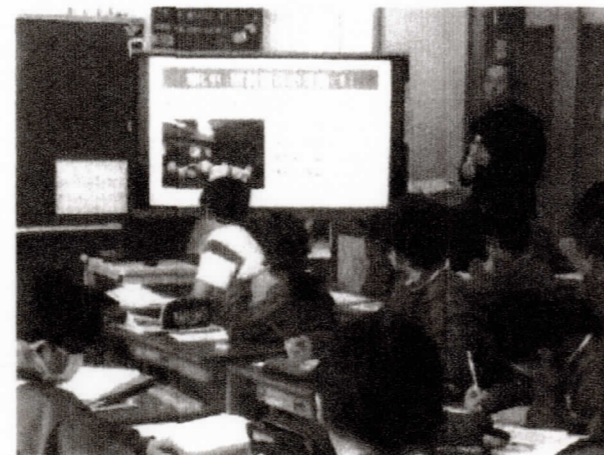
・子供達は？

散居村に対する興味がより強く成ったように感じます。

『砺波の自慢』である散居村を守っていくために子供達は、自分なりに考えていますね。

そして、空き家や空き家のカイニョ見学をしたいと意欲十分です。

次回は、空き家かな？



講座の様子

●鷹栖小学校出前講座○

□日時：令和元年12月10日 午前8時40分～9時30分

□場所：鷹栖小学校会議室 □参加児童：3年生 24名

□講師：天野一男（当倶楽部会員）

○3年生は、総合的な学習時間で『昔の暮らし』について調べています。

・講義内容は、

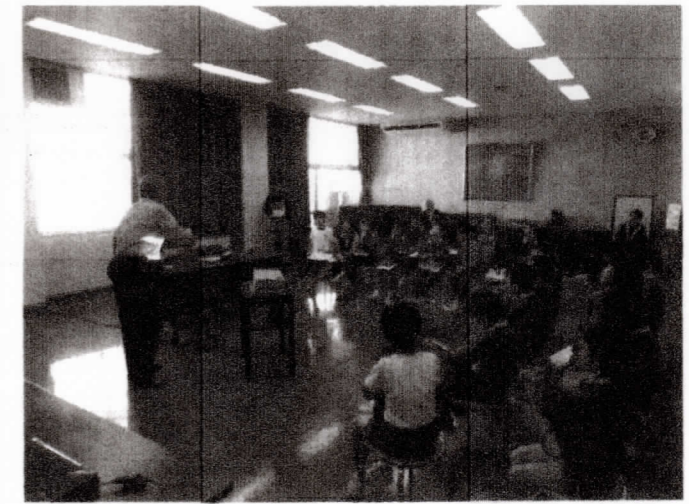
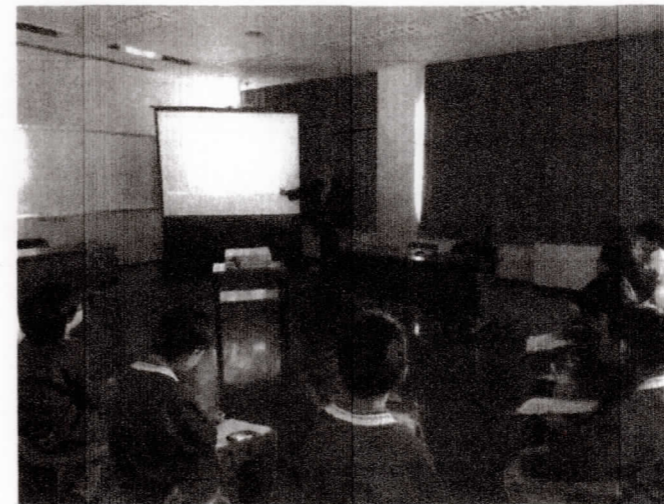
昔の家や生活の様子です。囲炉裏のある生活を、カイニョからの恵（落葉を燃料に暖房・調理に、防風林、家屋の修繕新築などに利用）にて話をしました。その際、1/100の模型をもとに説明。

・子供達は？

今の暮らしとの違いや共通したところなどを知りとても興味深く聞き入っていました。

「昔の家を見たい・空き家にも行ってみたい」など、いろいろな意見が出ました。

子供達は、次の課題に目を光らせたようです。



講座の様子

○天野より

数年前より、子供たちに「散居村とカイニョ」について話す機会を頂き感謝します。子供たちにはとても新鮮なことで、眼を輝かせて聞いてくれます。

「楽しい事」や「課題・問題点」を伝えていますがとても難しいです。例えば、空き家等対策をわかりやすく説明出来ないのです。（大人の思いを押し付けたくない）問題解決には彼らの将来に大きく影響するからです。皆さん如何思いますか。教えて下さい。